

認知症対応型共同生活介護 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

法人名	株式会社あゆみ	事業所名	あゆみ愛 グループホーム TEL079-273-1109
所在地	姫路市網干区浜田 95-1 運営推進会議開催日、令和6年3月16日(土) 10:00～ あゆみ愛・事務所1F		

管理者 太田多美子

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	解釈は管理者と職員で確認し合い、大きな誤差が無く共有できている事が確認できている。正しく答え実践に繋がられている。			「いつもニコニコあゆみ合い」
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症の理解はまだまだ足りないと思える。職員は、地域の一員としての交流を心がけている。挨拶の徹底、地域の行事参加。			
	運営推進会議を活かした取組	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	話し合いや報告は部署に持ち帰りサービス向上に繋がられている。また、十分な報告は、議事録確認で共有している。	・参加した管理者作成の議事録で確認。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	積極的な伝達や協力関係は築けていない。連絡も日頃から取れているとは言えない。待機者情報はメールで姫路市に報告。			

5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束は2名の床センサーマットがある。家族同意と委員会検討を続け、時間短縮から拘束の無い日常を目指し取り組んでいる。一時的であることを共有。	センサーマット以外の拘束はなし	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は、禁止の対象となる具体的な行為の理解は出来ている。玄関は、20時～6時のみ施錠。その他の時間は、施錠なく自由空間である。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	見過ごすことの無いよう職員間の言葉掛け、注意し合い、委員会、研修等で学び防止に努めている。言葉の虐待には注意を払っている。委員会発足。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・今期4月より、虐待防止対策委員会発足。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	何度かの研修も実施したが、必要性のある利用者も無く活用できていない。また、まだまだ知識不足である。			・数回は、施設内研修を実施。
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	十分な説明と納得が得られていると思っている。毎回納得が得られるよう説明を十分に行っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	意見や要望を表せる機会はあるが、運営に反映できる事柄は少ない。事業所別に解決することが多い。運営にまでは反映出来ていない。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・カンファレンスや面会を利用しての会話から反映に繋がること多い。

10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員の意見や提案には耳を傾けるようにしている。提案の機会が増え反映できる施設を目指したい。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面接、コミュニケーション等で状態把握に努められている。条件の提案や努力は報われていると思っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職場環境、条件整備の参考に面談を定期的に行っている現状を継続していただきたい。
12	職員を育てる取組	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員の育成には力を注がれているが、職員にも高齢化が目立つ。コロナが落ち着き、職員体制が充実すれば研修参加がもっと期待できる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	タイムテーブル作成。今後の職員育成にタイムテーブル、1対1での指導、見て聞いて覚える、自らの学習姿勢で一人体制で働けるように努力する。(1ヶ月)
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	同業者との交流はほとんどなく向上に繋がっていない。が、各部署会議でサービス向上には取り組んでいる。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	暮らしを共にする利用者様と考えているが。介護に重点を置く場面も多くなっているが共に生活をしていることを念頭に置き過ぎしていただいている。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. 余りできていない D. ほとんどできていない	もう少し外出や外泊機会が増加する計画予定。今後も家族様との関係が途切れないようにしていきたい。(家族参加型)			外出や外泊をどんどん希望されることが望ましい。
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	思いや意向の確認はするが、伝達や決定までには繋がらない利用者様が多い。話しを受容する事を重視している。良き代弁者でいたい。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族様案内でのカンファレンス、本人参加で実施。本人がどうしたいのかどうなりたいたいのかを優先している。ケアプラン内容が、毎日の記録に反映出来る事が望ましい。モニタリングは、3ヶ月おきにミーティングに持ち込んでいる。家族様とのコミュニケーションの場となっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	カンファレンスは、家族様の参加が適うように特に、土、日曜日の計画等で進めている。家族、利用者様の参加で知らない新たな情報を得ることが出来る。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	提供記録、日誌、議事録等で情報共有出来ている。提供記録は、ケアプランと整合性のある記録となっている。共有がまだまだ不足である。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・昨年の目標は、チーム力強化。本年度は、一致団結でスタートする。

19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々 に生まれるニーズに対応して、 既存のサービスに捉われない、 柔軟な支援やサービスの 多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	受診サービス、出来る 事出来ない事はきちんと 伝える。その時々 の見極めを行う。柔軟な 支援、対応、サービス を取り込む。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている 地域資源を把握し、本人が 心身の力を発揮しながら安全 で豊かな暮らしを楽しむことが できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後は、もっと地域の 行事参加で楽しんでも らえると考えている。回 覧板で得る情報も多 い。			
21	かかりつけ医の 受診支援	受診は、本人及び家族等の希望 を大切にし、納得が得られた かかりつけ医と事業所の関係 を築きながら、適切な医療を受 けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所前の主治医継 続、訪問、往診の医療 継続。訪問歯科診療あ り。施設の主治医も往 診ありで十分である。 医療連携取れている。 今後は個人情報共有 が便利になる。			・地域包括によれば、 受診をし、薬処方があるが、くすり管理が出来ず、在宅で困っている人が多い。と聞く。
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して 治療できるように、また、できる だけ早期に退院できるように、 病院関係者との情報交換や相談 に努めている。あるいは、そ うした場合に備えて病院関係 者との関係づくりを行っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	病院には、ソーシャル ワーカー、地域連携支 援室があり関係作りが 出来ている。退院後の 受け入れで、安心して 治療に専念出来ている。 相談することも多い。病院のカンファレンス参加。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入院の場合、施設は 週に1度は訪問か、電 話調整で情報収集に 努めている。そのお りには、家族報告を重 ねている。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時点で、ターミナル介護指針の確認と同意をもらっている。必要な時期に、主治医、家族、職員との話し合いを繰り返すことを試みている。ターミナ		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・終末期に向けては、 主治医、家族様、施設 の連携が一番。生活 音の中で過ごしてい ただくことを重視。

				ルプラン作成で情報共有している。			
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	心配蘇生、AED訓練は定期訓練を繰り返している。急変対応も定期的に研修を続け実施に繋げている。			・救急搬送時対応は、定期的に全員が出来るよう指導、確認し合っている。
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設内での訓練は定期で行っているが、地域との協力体制が築けていない。職員全員がといえば力不足である。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・定期的に行えているが協力体制が不足中。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	サービス向上委員会で取り上げる事多く、尊重、誇り、プライバシーを損ねない言葉掛けの検討は繰り返し実践に繋げている。言葉も対応も職員間で注意し合う体制の強化にも重視している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・委員会を利用し、研修を重ねている。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	意思の決定、伝達に耳を傾け本人が思う1日になるよう、本人の思いに否定のない支援を目指している。その人らしい生活は永遠のテーマと考えていく。			・写真で生活報告すると、笑顔で楽しそうに微笑ましいと意見下さる。包括より。

28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来る事を見極める必要がある。手作業として出来る事をしてもらっている。季節を感じて頂ける食事になっている。食器拭きをして下さる利用者様が多い。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・一番の楽しみは食事であることをふまえ、できる手仕事と一緒にやることを目指している。出来る事は、楽しみとして実施中。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事、水分の確保ばかりでなく、体重の変化、機能等の確認が出来ている。水分は配茶で確保。習慣継続は大事に捉えている。			・誤嚥、事故等の緊急時対応が看護師のいないグループはたいへんでしょう。包括より。
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	歯磨きの言葉掛け、介助合わせ、朝、昼、夕と全て援助出来ている。訪問歯科診療も数名受けている。言葉かけが無いと口腔清潔に繋がらない。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自ら歯磨きの出来る利用者は少なく、ほとんどの利用者様、一部が全介助の口腔清潔は必要である。朝、昼、夕の食事後介助している。自立は言葉かけ。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	オムツ対応は2名のみ、本人意思、定時、随時トイレ誘導で排泄が適っている。個人個人の排尿間隔と随時誘導支援している。自力排便困難者が多くなりつつある。確認、記録から排便調整を実施している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	立位可能な方は、誘導でトイレでの排泄が適っている。おむつは2名のみで、誘導にてトイレ排泄が適っている。
32	入浴を楽しむことのできる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	週に2回午前で全員入ってもらっている。めんどくささやしんどいからの拒否もあるが、誘いの工夫や曜日変更で楽しむことが出来てい			

				る。入れば満足される。清潔保持出来ている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	朝食、昼食後は1時間程度の休息習慣となるよう試みている。少しずつ習慣となっている様子が伺える。			・眠前薬服用が両ユニットで6名
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬の副作用、用法、用量の理解努力をしながら支援している。症状変化確認は毎日の必須である。状態把握、家族、医療連携が重要。二重三重の確認で誤薬なく内服出来ている。細かな服薬介助マニュアル作成している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・看護師は週に1回6時間勤務のみ。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1人1人の楽しみや喜びのある日々を過ごして頂けるよう、実施への努力を行っている。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族様の協力でお出かける支援に繋がる検討は続けている。本人の思いや希望をどんどん受け入れるべきである。外気に触れる支援は、訪問販売、散歩。			

37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり、使えるようにしたりできるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている ◎ あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の意向で買い物したり、支払ったり出来る方への支援を訪問販売で可能となった。楽しみや喜びに繋がっている。			・移動販売の実施で今まで以上の楽しみが増えた。利用者様の半数が利用中。外気を感じる、選ぶ楽しみ、支払う満足感、居室で管理食を食べる喜びを感じている。
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙をやり取りしたりできるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている ◎ あまりできていない D. ほとんどできていない	自らの電話や手紙の希望者はない。電話は時々ある。適えるよう支援している。もっとお勧めしたりする支援が必要と考える。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている ◎ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居心地がよさそうと感じることが多い。その時々での対応でいい空間を目指している。共有空間は季節感たっぷり。共有空間の壁画は利用者様と共に作成。一緒に作り上げる喜びもある。笑顔よし。		A. 十分にできている ◎ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・共有空間のホールは、テーブルの場所が居場所居場所で楽しめる場所となっている。場所が変わることは望まれない。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている ◎ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	意向の確認、意思の決定が困難になりつつある中でも、願いに近い日々の暮らしが出来るよう努力している。何でも遠慮なく言える事から始まることが多い。雰囲気作りが重要			

41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の生活を一緒にしていることから見出せることがある。まだまだ情報不足もあり支援に繋がられていない部分も多いが発見に繋げる。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	健康面、医療面、安全面、環境面全てを考慮し支援提供している。職員の協力なしではケア、支援に繋がらなく、報、連、相をもとに状況把握、共有する事が前線で支援している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・昨年、7月と今年2月2度の感染発症するが対応には満足できる。昨年は10名をこえ姫路市報告。今年は、4、5名で完治出来た。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人のペースは、支援の基本と考え生活していただいている。待つ介護が大切なことを承知で支援している。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自室へはなじみの物、大切な物全て持ち込み自由で、本人の思いが適っている。写真、位牌、テレビ、花、ラジカセ、本、雑誌等自由で、なじみの物の持ち込みを特に依頼している。写真を見て過ごされる利用者様が多い。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	昨年、地域包括より、買い物難民がいること。場所の確保が出来れば移動販売が可能である話を持ちこんで下さる。賛成で、話が進む事を願っている。(木、金)半数の利用が適う。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の行事等への参加、近隣散歩、季節折々の外出提供はできているが、本人の希望や意向での外出等			

				は乏しい。可能な限り協力している。			
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアプランへの持ち込みで、役割や楽しみに繋げられるよう計画、実施しているが十分とは言えない。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会話するひと時の増加でもっと楽しめることが増える。皆様の表情はいきいきと伺える。出来る事を見極め、気分と繋がれば持つ力の活用に力を入れている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	台所の手仕事、他者との団らん、職員とのコミュニケーション、脳トレ、レクリエーション、テレビ観賞、音楽鑑賞、口腔体操、手芸手仕事、散歩等が活動場面。継続中
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	散歩中は、挨拶を交わし、地域の行事参加で交流する機会が少なくまだまだ足りない状況にある。			
49	総合	本人は、このGHにいて、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくる事ができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	表情(笑顔)や会話の中で穏やかな生活が出来ている事を感じている。家族様からの暖かい言葉からも実感している。笑顔多きを目指している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・明るくて笑顔が多い。